

5・6年生 指定・課題図書を紹介

～課題図書（感想文をかく本）～

チキン！  面倒なことをさけていた主人公が、言いたいことをはっきり言う転校生との関わりを通して、クラスの友だちと一緒に成長していきます。	ぼくたちのリアル  人気者、ぼく、美少年の転校生。3人の少年の忘れられない夏の友情物語。一ぼくたちは少しずつちがう、だから支えたあるんだ。	霧のなかの白い犬  白い子犬がやってきてジェシーは大喜び！けれど子犬をかった理由には、戦争に関わる祖母の過去が……。家族につながりを描く物語。	転んでも、大丈夫  新しい人生を、前向きにふみだすきっかけを作りたいー！パラリンピック選手を支える白井さんが、義足にこめるあつい思い。
---	--	---	--

～指定図書（感想画をかく本）～

夏の猫  サッカーにざせつしている海と、クラスで仲間はずれにされた舟が、呉の町でともにすごした夏の冒険と、ふしぎな「ナツネコ」の物語。	庭のマロニエ  アンネ・フランクを見つめた木。マロニエの木は見えていた。一人の少女が、ひっそりとくらすのを。平和への願いをこめた絵本です。	いっしょにアンベ！  クラスで少し浮き気味のノボルの家に、震災孤児（しんさいこじ）で同じ年の有田が同郷するようになってから、少しずつなかがかわって...	ぼくが消えないうちに  ラジャーは、アマンダの想像でつくり出した親友だ。ある日突然、ふたりは離ればなれになってしまう。愛と友情、喪失の物語。
最後のゲーム  「この人形の粘土には、人間の骨が使われてるの」——人形を埋葬し、その呪いを解くために、12歳のザック、ボビー、アリスの3人は見知らぬ街の墓地をめざして冒険に乗りだした	いくたのこえよみ  ジミで目立たないイクタが、実は人の心を読めるとは！オガタは弟子入りをし、みんなにもヒミツで修行をはじめ。はたして本当にひとの心は読めるのか？	9月・10月におこなわれるコンクールにむけて、すきな本をえらんでおくことをおすすめします！夏休みにちょうせんしてみましょう！ ※指定課題図書とは、本の専門家の先生方が、新しく出版されたたくさんの中から、学年や年齢に合わせて読んでほしい本を選んだものです。 	